

事業群評価調査(平成29年度実施)

基本戦略名	8 元気で豊かな農林水産業を育てる	事業群主管所属	農林部農政課
施策名	(4) 地域の活力と魅力にあふれる農山村づくり	課(室)長名	福田 修二
事業群名	① 地域の活力と魅力にあふれる農山村づくり	事業群関係課(室)	林政課

1. 計画等概要

(長崎県総合計画チャレンジ2020 本文) 地域別に産地の面的拡大や生産・流通・販売対策を軸としたしっかり稼ぐ仕組みを構築し、地域資源を活かした新たなコミュニティビジネスの展開など、農林業・農山村全体の所得向上を図ります。						(取組項目) i) 地域別・品目別・産地別に生産・流通・販売対策と担い手対策を組合わせて、地域全体の所得を向上する取組を展開
指 標		最終目標 (H32)	目標 (H27)	実績 (H27)	達成率	(進捗状況の分析) 平成27年の農業産出額は1,553億円で、10年前（H27/H17比）と比較した場合、全国は3.4%増加しているが、本県は13.6%増加しており、全国2位の伸び率。また、前年度（H26:1,477億円）と比較すると、いも類、野菜等の価格上昇等、畜産部門では鶏の出荷量、価格が増加したことから、産出額は76億円の増となった。 林業産出額は73億円で、本県は木材の生産量の増加や、しいたけ等の特用林産物の生産量の増加等により前年（H27:66億円）よりも7億円の増となった。
事業群	農業・林業産出額	1,650億円	1,505億円	1,626億円	108%	
その他						

2. 28年度取組実績 (H29新規・補正は参考記載)

取組項目	事務事業名 所管課(室)名	事業期間	事業費(上段:実績、下段:計画、単位:千円)			事業概要		指標(上段:活動指標、下段:成果指標)					28年度事業の成果等	中核事業
			H28実績	一般財源	人件費(参考)	事業対象	28年度事業の実施状況 (29年度新規・補正は事業内容)	指標	主な目標	H28目標	H28実績	達成率		
			H29計画	一般財源	人件費(参考)					H29目標	—	—		
本事業群は地域別・品目別・産地別に生産・流通・販売対策・担い手対策を組合わせた取組をすすめ、農林業・農山村全体の所得向上を図るという農林業全体に関わるものであり、具体的な事務事業の取組実績については、それぞれの事業群に記載。 【関係する主な事業群】 戦 略 6 : 産業を支える人材を育て、活かす 施 策(2) : 地域に密着した産業の担い手の確保・育成 事業群 ① : 農林業における新規就農・就業者の増大 ② : 農林業における個別経営体の経営力強化 ③ : 地域における農林業生産を支える多様な担い手の確保・育成 戦 略 8 : 元気で豊かな農林水産業を育てる 施 策(3) : 農林業の収益性の向上に向けた生産・流通・販売対策の強化 事業群 ① : 品目別戦略の再構築 ② : 品目別戦略を支える加工・流通・販売対策 ③ : 地域資源を活用した農山村地域の活性化 ④ : 担い手確保のための生産基盤の整備 施 策(4) : 地域の活力と魅力にあふれる農山村づくり 事業群 ② : 農山村地域の暮らしを支える環境整備														

3. 実績の検証及び解決すべき課題と解決に向けた方向性

i) 地域別・品目別・産地別に生産・流通・販売対策と担い手対策を組合わせて、地域全体の所得を向上する取組を展開

・新ながさき農林業・農山村活性化計画に基づき、農林業・農山村全体の所得向上を図ることで、人を呼び込み地域がにぎわう社会の実現を目指し、農林業を良質な雇用の場とするため、品目別戦略を再構築し、生産性の向上や低コスト化、品質向上を進める生産・流通・販売対策の強化を基盤とし、各産地・品目別の産地計画に取り組んでいる。そのため、農林業産出額は増加傾向にあるが、農業産出額に占める農業所得の割合は全国と比較して低いことや、農林業従事者の高齢化や担い手の減少により生産基盤の縮小や農山村集落の機能低下が懸念されていることから、更なる生産性向上・コスト低減、労力支援体制の強化、付加価値向上に向けた流通・販売対策の強化、農山村で稼ぐ力をつける必要がある。